

4月1日付で事務局長が交代しました

前任の野尻です

この3月末で事務局長を退任させて頂く事となりました野尻でございます。

退任に当たり一言ご挨拶申し上げます。

私の在任期間は平成20年4月1日から本年平成25年3月31日までの6年間であります。事務局長としては7人目（井下氏→上園氏→菅野氏→加藤氏→和田氏→森田氏）だと思いますが、在任期間の6年は多分3代目の菅野氏に次いで2番目の長さになるかと思います。

さて、私はJSTTの前に幾つかの会社の勤務経験がありますが、その中の一つの会社のトップの言葉は今でも覚えております。彼は、「仕事をしていれば、傷だらけになったというのが当たり前。大過なく過ごしたというのは、何もやっていないと言うことだ」と話しておりました。しかしながら私の場合は、身近に居られました松井前会長、安中現会長を始め、楠田・石川両副会長や近藤女史、またその他のJSTT役員や委員会委員など、多くの方々から頂きました温かいご支援、ご指導のお陰で、何とかここまでやっていくことができました。

心より厚く御礼申し上げる次第でございます。

ここで、特に記憶に残っております、二三の出来事を振り返って見たいと思います。

【一般社団法人化】

平成20年12月の関連法律の施行に伴い、一般社団法人化を目指すこととなりました。目標は翌平成21年4月1日設立という中で、一般社団とは何なのかの勉強から始め、検討が先行していた他協会の方々からのアドバイスも頂きながらやっとの事でスタートさせることができました。この間、所管する複数の役所を何度も往復した事などが懐かしく思い出されます。

【日本大震災】

平成23年3月11日（金）の午後に発生した東日本大震災時には、事務局も大いに揺れました。このときはとっさに書庫や書庫に立てかけてあった長机を抑えました。最初の揺れが終わってほっと一安心と思ったらまた大きな揺れが来て、震災の恐ろしさを身に染みて感じた次第です。

【NO-DIG国際会議・展示会（モスクワ）】

着任の年、平成20年の春（5月）、モスクワで開催されましたNO-DIG国際会議・展示会に調査団の一員（世話役）として参加させて頂きました。英語の苦手な私ですので、調査団員のお役に立ったかどうかは怪しいところがありますが、おいしいウオッカやロシア料理は十分に楽しめました。もちろん会議や展示会にも一応真面目に出席いたしました。

私はJSTTの個人会員として設立当初から参加させて頂いておりますが、最近のJSTTの課題の一つとして、JSTTの存在そのものやJSTTが非開削技術の発展・普及に向けて取り組んでいる様々な活動の内容が世の中にあまり知られていない事が挙げられると思います。

このため事務局長在任中は、JSTTの知名度向上のために何が出来たかを考えておりましたが、効果的な成果までは至らなかったものと反省しております。次期事務局長には是非、この課題の解決に成果挙げて頂くことを期待しております。6年間本当に有り難うございました。



新任の小谷です

出身は、北海道日高町です。隣には新ひだか町もあります。日高町は旧日高町と門別町が合併してきた町で二つの町の間に平取町があります。全国でも珍しい離れ離れの町です。また、今では乱獲により少なくなりましたが、町を流れる沙流川には毎年10月の下旬にシシャモが産卵のために遡上します。小学生ころまではたくさん獲れ、軒先にシシャモを干す風景が各戸に見られたものです。

土木を学ぶきっかけは、私が小学生の時に家の前の国道が舗装になったことでした。それまで雨が降ると車が泥をはねるし歩くところは泥んこ道、天気がいいとほこりで洗濯物もよごれPM2.5なんのそのといった状態でした。それが舗装によって泥んこ道も埃もなくなり車は静かに走り、すごいことができるものだと感心し人の役に立つ土木の仕事に興味を持った次第です。そんな気持ちとは裏腹に昭和50年にNTTに入社しました。NTTでは土木の仕事は約6年程度でしたが、シールド工事で横浜、川崎、市川、船橋などで設計や施工に取り組みました。東関東自動車道の料金所入路部約200mの洞道占用協議に2年ほどかかったこと、深さ32mの発進立坑をケーソン工法によ

る築造、シールド工事でスタジアム照明の基礎杭の横1mをすり抜けるなどの思い出があります。

51歳の秋に人事部から栃木県宇都宮市の中学校の校長という話があり退職しました。宇都宮市立星丘中学校に5年、泉が丘中学校に3年、都合8年間校長を勤め、60歳で定年退職しました。退職後は栃木県教育委員会の嘱託として勤めていたところ、今回の話をいただき昨年12月で退職し、当協会に勤めることとなりました。中学校では、先生方の生徒に向かう真摯な姿に幾度となく感動しました。また、部活や体育祭・合唱コンクールなど学級活動を通して生徒が成長する姿や入学時には私より身長が小さい生徒がほとんどですが、卒業式では私より成長した姿にも感動しました。生徒諸君には、3年間で確実に体には見える成長があるが、心の成長は見ることはできないが自分で感じることはできるはず。3年間で学習、学校活動などを通してしっかり自分の心の成長と向き合うことをお願いしました。

仕事以外では、健康づくりとしてゴルフでは90を切ることを目標で、ジョギングではもう自己記録更新は無理ですがフルマラソンやハーフマラソンに参加しています。また、模型作りが好きで帆船やラジコンの飛行機などを作って楽しんでいます。最近小さな家庭菜園も興味があります。

最後になりますが、何分非開削の経験はほとんどないことに加え、技術知識も浦島太郎状態です。いろいろご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、会員の皆様のお役にたつことを目指して取り組む所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

